

2019年度募集開始!

海洋教育パイオニア スクールプログラム

Ocean Education Pioneer School Program

2019年度スケジュール

申請受付期間:

【地域展開部門】

2018年10月1日(月)
~10月31日(水)

【単元開発部門】

2018年10月1日(月)
~11月30日(金)

対象校決定:

2019年2月上旬(予定)

海をテーマにした
学びを支援します。

海で広がるアクティブ・
ラーニングの可能性

授業・学習活動・研修費用の助成

海洋教育を通じた先生のスキルアップ・学校間連携をサポート

■ 目 的

海洋国である我が国にとって、海と共に生きる意識と資質・能力、そして態度を有する人材の育成は重要課題であり、海洋基本法においても海洋に関する国民の理解増進を掲げ学校教育等における海洋に関する教育の推進を謳っています。

このような観点から、日本財団、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター、笹川平和財団海洋政策研究所では、海と人との共生を目指し、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用する、海洋教育の普及充実を進めています。

海洋教育パイオニアスクールプログラムは、海洋教育を実践する学校、教育委員会等に対する支援（助成）を通じ、海洋教育カリキュラムの開発と海洋教育の担い手の育成を行うことで、学校での海洋教育の面的な広がり と 質的な向上を図ることを目的としています。

■ 主 催

日本財団
東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター
笹川平和財団海洋政策研究所

■ 後 援

文部科学省

■ プログラムの内容

① 授業・学習活動・研修費用の助成

授業・学習活動の実践や、研究発表会・学会・他校の見学など教育研究に必要な費用を助成します。

例：外部派遣講師など専門家に対する謝金、校外実習・研究発表会等の実施に関連する旅費、授業に必要な機材・備品の購入費、教材・活動内容を取りまとめた冊子の印刷製本費など

② 学校間の情報共有・意見交換をサポート

実践事例・カリキュラムの共有、意見交換、学校間ネットワーク構築のため、フォーラムや教員研修等を開催します。

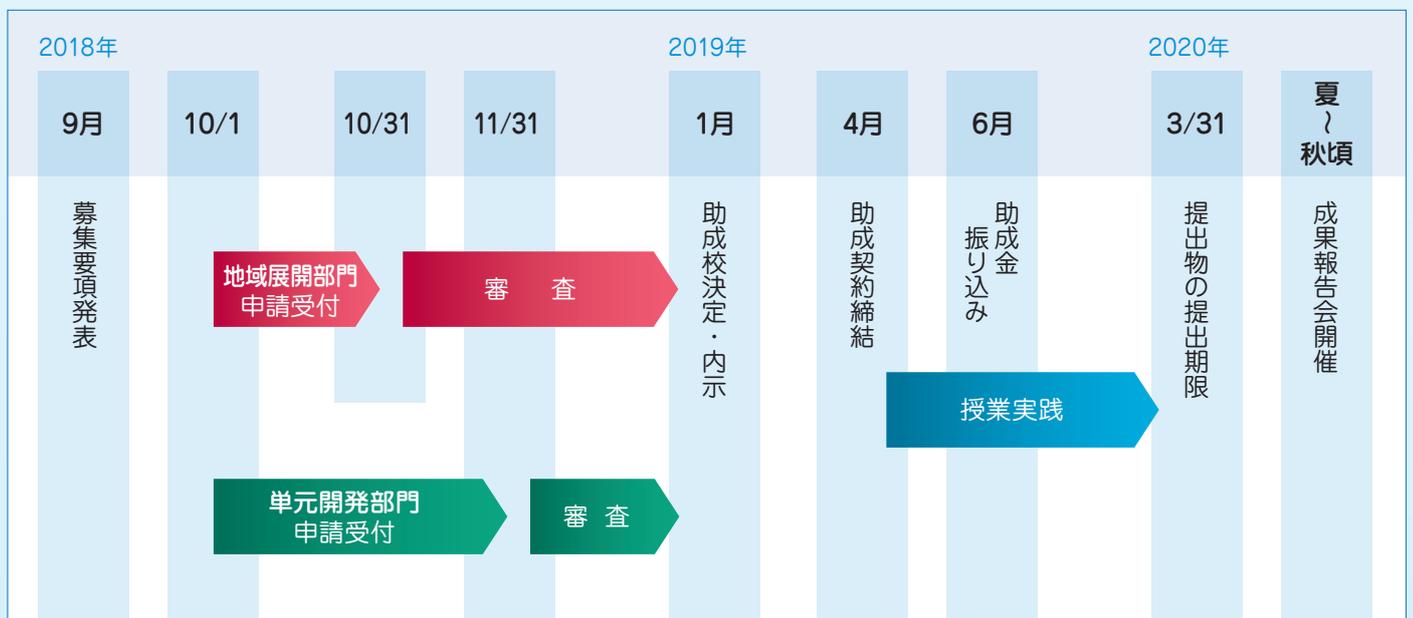
■ 申請方法

メールでの申請となります。ウェブサイトから申請書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入のうえ申請受付用メールアドレスまでお送りください。



<http://www.spf.org/pioneerschool>

■ スケジュール



① 地域展開部門

■ 対象

教育委員会 ※自治体も可

（注：2019年度より地域展開部門の対象は教育委員会または自治体となりました。複数校の地域連携や広域連携を計画している学校は、各校がそれぞれ単元開発部門で申請してください。）

■ 募集内容

教育委員会や自治体の主導により年間を通じて行う海洋教育のパイロットモデルとなるような取り組みを募集します。地球規模の海洋問題の探究や地域課題の解決を見据えた学習、地域の特色を活かした学習など幅広い内容を対象とします。

■ 対象期間

1年～3年まで（2019年4月1日～2022年3月31日）

※上記期間終了後、再度申請可能（事前にご相談ください）



■ 申請受付期間

2018年10月1日（月）～10月31日（水）

■ 助成件数

10地域程度

■ 助成金額

3年間で500万円～3,000万円程度

- ・各学校での助成金の使用は1校50万円程度／年を上限とします。
- ・各学校での使用とは別途、教育委員会等での実施に係る諸経費も含むことができます。
- ・実施規模によって金額は異なります。地域の実情に応じた実施可能な計画を作成しご応募ください。

◆ 実施校を段階的に増やしていくケースの例 ◆

1年目 400万円	： 40万円×5校、 諸経費（推進協議会運営、研究会・ 研修会実施、副読本作成等） 200万円
2年目 400万円	： 30万円×10校、諸経費 100万円
3年目 650万円	： 30万円×15校、諸経費 200万円
	計1,450万円

■ 必須条件

以下の項目をすべて満たせることを条件とします。

- (1) 海洋教育をテーマとした教育課程特例校^{*}の設置（助成開始後1年目申請、2年目以降拡充）
- (2) 海洋教育推進のための実施体制の構築（例：海洋教育推進協議会の設置）
- (3) 年度毎に実践記録集の作成
- (4) 助成終了までに副読本の作成
- (5) 助成終了後も複数年の継続実施

※文部科学省教育課程特例校制度については以下 URL にてご確認ください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokureikou/index.htm

■ 努力項目

以下の項目についても実施可能なものは申請書に記載してください。なお、申請後、事務局との協議により計画に組み込んで頂く可能性もあります。

- (1) 公開研究会の実施
- (2) 海洋教育の授業研究会の実施
- (3) 海洋教育担当の指導主事の選任
- (4) 他地域の教員を対象とした教員研修会の実施
- (5) 外部機関との連携
- (6) 年度毎に地域・保護者を対象とした報告会等の実施

② 単元開発部門

■ 対 象

全国の国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校

■ 募集内容

独創的・挑戦的なカリキュラムの開発（教科や単元実施の期間や長さ（時間数）は問いませんが、該当する教科・領域等の年間指導計画に位置付いていることが必要です）

■ 対象期間

2019年4月1日～2020年3月31日に実施される学習活動が対象となります。

■ 申請受付期間

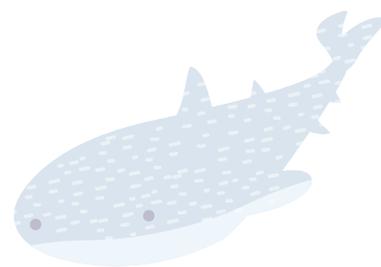
2018年10月1日（月）～11月30日（金）

■ 助成件数

100件程度

■ 助成金額

上限30万円



■ 申請条件

- ・単元指導計画に部活動やボランティアなど、課外活動を含めることは可能ですが、授業と関連させた内容としてください。
- ・複数申請は禁止とします（1校1件のみ）。
- ・所管教育委員会の指導主事、もしくは学校長等による実践の視察、評価を得るようにしてください。
- ・様々な学校に実際の学習活動を見て頂けるよう、可能な範囲で授業の公開にご協力ください。場合によってはメディアの取材をお願いする可能性もあります。

求められる提出物

● 地域展開部門

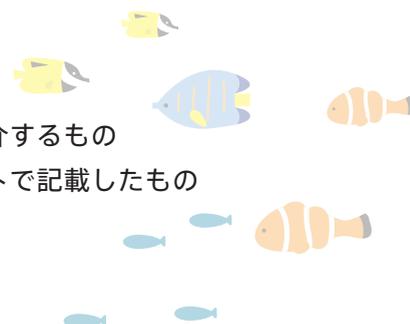
- ①実施概要：各学校の活動概要を写真とともに指定のフォーマットで紹介するもの（各校1枚）
- ②実践記録集：各学校が取り組んだ年間指導計画、学習指導案（単元計画や授業案）などを冊子としてまとめたもの
- ③副読本（最終年度のみ）

● 単元開発部門

- ①実施概要：活動全体の概要を写真とともに指定のフォーマットで紹介するもの
- ②学習内容報告書：実施した単元毎に、学習内容を指定のフォーマットで記載したもの
- ③教材：授業のために開発した資料、ワークシートなど

● 共 通

- ④自己評価シート：全体を振り返って良かった点、反省点などを自己評価いただくもの
- ⑤支出報告：収支・会計についての報告



いま、なぜ海洋教育なのか

海洋教育は日本の未来を支える学校教育のテーマです

人類は、海洋から多大な恩恵を受けるとともに、

海洋環境に少なからぬ影響を与えており、

海洋と人類の共生は国民的な重要課題となっています。

海洋教育は、海洋と人間の関係についての国民の理解を深めるとともに、

海洋環境の保全を図りつつ

国際的な理解に立った平和的かつ持続可能な海洋の開発と利用を可能とする

知識、技能、思考力、判断力、表現力を有する人材の育成を目指しています。

この目的を達成するために、

海洋教育は、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用する学習を推進します。

「海洋教育」を推進する法律とその動き

2007年に制定された「海洋基本法」には学校教育における海洋教育の推進がうたわれており、

2018年に改定された「第3期海洋基本計画」では、

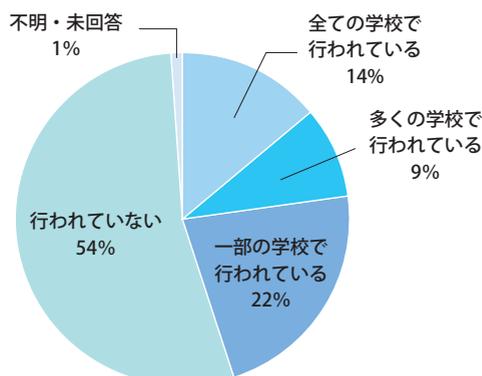
「子どもや若者に対する海洋に関する教育の推進」として、

「2025年までに全ての市町村で海洋教育が実践されることを目指し、「ニッポン学びの海プラットフォーム」の下、関係府省・関係機関間の連携を一層強化する。」と発表されました。

また2017年に公示された小・中学校の新学習指導要領においても、海洋に囲まれ多数の島からなる我が国の国土に関する指導について充実が図られています。

笹川平和財団海洋政策研究所などが全国の教育委員会を対象として実施したアンケートでは、360の自治体(45.1%)が学校で海洋教育が行われていると回答しており、日本各地で海洋教育の動きが広がっています。

学校現場における海洋教育の実施状況



■ 2018 年度採択校一覧

No.	都道府県	学校名
1	北海道	羅臼町立羅臼幼稚園
2	北海道	羅臼町立春松幼稚園
3	北海道	北海道教育大学附属函館中学校
4	北海道	札幌市立東白石小学校
5	北海道	北海道広尾高等学校
6	青森県	八戸市立小中野小学校
7	青森県	八戸市立大久喜小学校
8	青森県	八戸市立鮫小学校
9	岩手県	洋野町立中野小学校
10	岩手県	洋野町立中野中学校
11	岩手県	洋野町立種市小学校
12	岩手県	洋野町立種市中学校
13	岩手県	洋野町立宿戸小学校
14	岩手県	洋野町立宿戸中学校
15	岩手県	洋野町立大野小学校
16	岩手県	洋野町立大野中学校
17	岩手県	洋野町立角浜小学校
18	岩手県	洋野町立向田小学校
19	岩手県	洋野町立帯島小学校
20	岩手県	洋野町立林郷小学校
21	宮城県	気仙沼市立大島小学校
22	宮城県	気仙沼市立唐桑小学校
23	宮城県	気仙沼市立中井小学校
24	宮城県	気仙沼市立階上小学校
25	宮城県	気仙沼市立面瀬小学校
26	宮城県	気仙沼市立小泉小学校
27	宮城県	気仙沼市立鹿折小学校
28	宮城県	気仙沼市立大谷小学校
29	宮城県	気仙沼市立唐桑中学校
30	宮城県	気仙沼市立大島中学校
31	宮城県	気仙沼市立大谷中学校
32	宮城県	気仙沼市立唐桑幼稚園
33	宮城県	気仙沼市立大谷幼稚園
34	宮城県	石巻市立荻浜中学校
35	宮城県	気仙沼市立気仙沼小学校
36	宮城県	宮城県利府高等学校
37	宮城県	宮城県水産高等学校
38	山形県	山形県立加茂水産高等学校
39	福島県	只見町立只見小学校
40	福島県	只見町立朝日小学校
41	福島県	只見町立明和小学校
42	栃木県	栃木県立宇都宮女子高等学校
43	埼玉県	埼玉県立越ヶ谷高等学校
44	千葉県	市川市立塩浜学園
45	千葉県	市川市立福栄中学校
46	千葉県	市川市立南新浜小学校
47	千葉県	市川市立福栄小学校
48	千葉県	市川市立行徳小学校

No.	都道府県	学校名
49	千葉県	君津市立久留里中学校
50	東京都	東京都立八丈高等学校
51	東京都	東京都立小笠原高等学校
52	東京都	八王子市立由井中学校
53	東京都	八王子市立由井第二小学校
54	東京都	八王子市立由井第三小学校
55	東京都	八王子市立片倉台小学校
56	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校
57	東京都	港区立青南小学校
58	東京都	江戸川区立南葛西第三小学校
59	東京都	東京学芸大学附属小金井小学校
60	東京都	江戸川区立二之江第三小学校
61	東京都	駒場東邦中学高等学校
62	東京都	私立玉川学園
63	東京都	中央大学附属高等学校
64	東京都	新宿区立富久小学校
65	神奈川県	逗子開成中学校・高等学校
66	神奈川県	神奈川県立海洋科学高等学校
67	新潟県	上越教育大学附属中学校
68	富山県	富山県立滑川高等学校
69	石川県	石川県能登町立小木小学校
70	石川県	石川県立金沢二水高等学校
71	石川県	石川県白山市立北星中学校
72	福井県	福井県小浜市立内外海小学校
73	福井県	福井県立若狭高等学校
74	静岡県	御前崎市立御前崎小学校
75	静岡県	御前崎市立浜岡東小学校
76	静岡県	御前崎市立白羽小学校
77	静岡県	御前崎市立第一小学校
78	静岡県	沼津市立静浦小中一貫学校
79	静岡県	静岡県立清水西高等学校
80	愛知県	愛知県立三谷水産高等学校
81	三重県	三重中学校・三重高等学校
82	滋賀県	彦根市立佐和山小学校
83	京都府	京都府立海洋高等学校
84	大阪府	関西大学北陽高等学校
85	大阪府	阪南市立西鳥取小学校
86	大阪府	阪南市立下荘小学校
87	大阪府	阪南市立舞小学校
88	大阪府	常翔学園高等学校
89	大阪府	Y M C A 学院高等学校
90	大阪府	大阪市立豊崎小学校
91	奈良県	奈良教育大学附属中学校
92	和歌山県	和歌山市立有功東小学校
93	和歌山県	和歌山市立四箇郷北小学校
94	和歌山県	和歌山県立串本古座高等学校
95	和歌山県	和歌山市立加太小学校
96	和歌山県	那智勝浦町立下里小学校

No.	都道府県	学校名
97	和歌山県	那智勝浦町立字久井中学校
98	島根県	島根県立吉賀高等学校
99	島根県	島根県立津和野高等学校
100	島根県	浜田市立長浜小学校
101	島根県	益田市立安田小学校
102	岡山県	備前市立日生中学校
103	岡山県	備前市立日生西小学校
104	岡山県	岡山学芸館高等学校
105	岡山県	倉敷市立南中学校
106	広島県	呉市立豊浜中学校
107	広島県	呉市立下蒲刈中学校
108	広島県	呉市立蒲刈小学校
109	広島県	呉市立蒲刈中学校
110	広島県	呉市立豊小学校
111	広島県	呉市立下蒲刈小学校
112	広島県	三原市立木原小学校
113	広島県	大崎上島町立東野小学校
114	広島県	広島市立中野東小学校
115	愛媛県	弓削商船高等専門学校
116	高知県	宿毛市立片島中学校
117	高知県	宿毛市立小筑紫小学校
118	福岡県	大牟田市立天領小学校
119	福岡県	大牟田市立みなと小学校
120	福岡県	大牟田市立天の原小学校
121	福岡県	福岡県立伝習館高等学校
122	福岡県	明治学園高等学校
123	佐賀県	玄海みらい学園
124	佐賀県	佐賀県立唐津青翔高等学校
125	佐賀県	唐津市立大志小学校
126	長崎県	大村市立松原小学校
127	長崎県	長崎県立五島南高等学校
128	長崎県	長崎県立壱岐高等学校
129	熊本県	熊本県立岱志高等学校
130	熊本県	水俣市立袋中学校
131	宮崎県	串間市立本城小学校
132	宮崎県	串間市立金谷小学校
133	宮崎県	串間市立有明小学校
134	鹿児島県	喜界町立早町小学校
135	鹿児島県	喜界町立喜界小学校
136	鹿児島県	喜界町立喜界中学校
137	鹿児島県	鹿児島県立喜界高等学校
138	鹿児島県	鹿児島市立前之浜小学校
139	鹿児島県	南さつま市立坊津学園
140	鹿児島県	与論町立茶花小学校
141	沖縄県	珊瑚舎スコール
142	沖縄県	沖縄県立沖縄水産高等学校
143	沖縄県	糸満市立糸満中学校
144	沖縄県	糸満市立高嶺中学校

【お問い合わせ先】

笹川平和財団 海洋政策研究所 海洋教育パイオニアスクールプログラム事務局

〒105-8524 東京都港区虎ノ門 1-15-16 笹川平和財団ビル 6F

Tel:03-5157-5279 Fax:03-5157-5230 E-mail:ocean-education21@spf.or.jp

Website : <http://www.spf.org/pioneerschool>